

Macintoshでのセットアップ

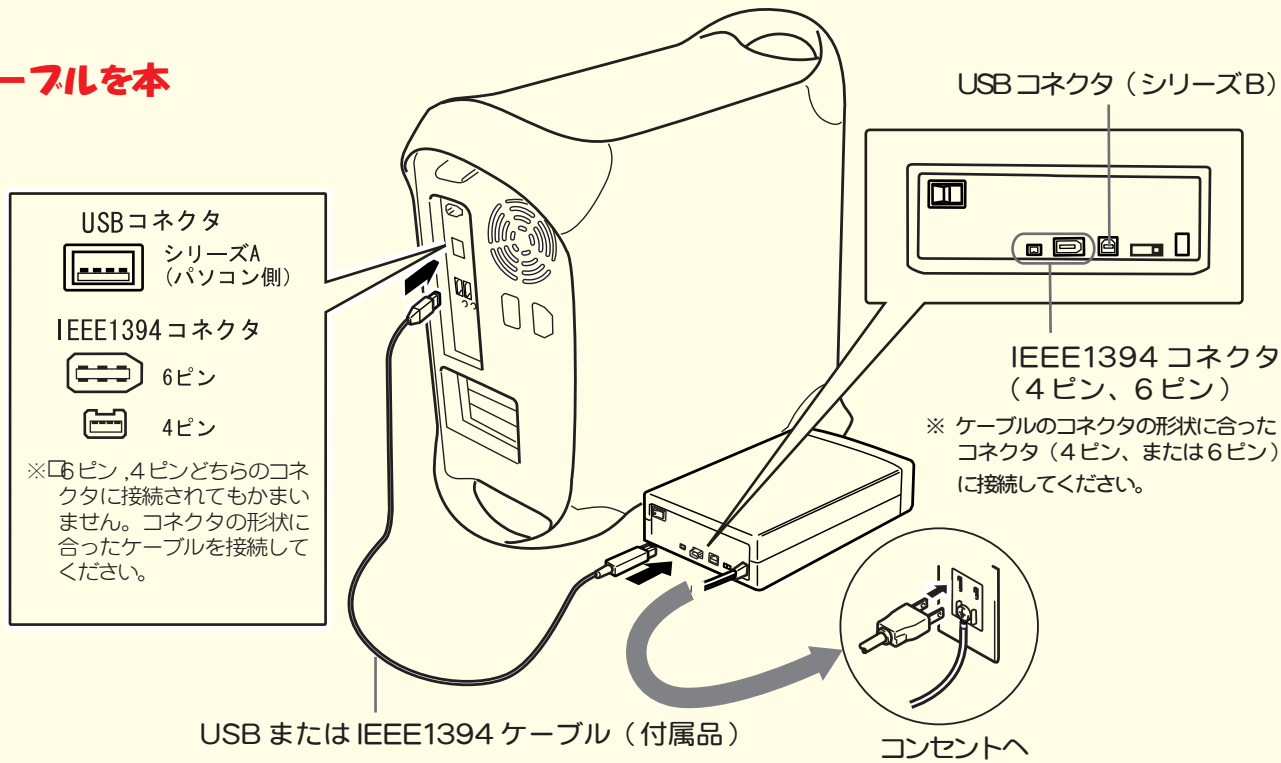
1 MacCDRをインストールします。

本製品を接続する前に、付属のユーティリティCD内の「MacCDR」フォルダを開き、「MacCDR」をインストールしてください。
USBで接続するときは、「USBドライバ」もインストールする必要があります。
インストール手順は、「MacCDRウィックスタートガイド」を参照してください。

2 付属のUSBケーブルまたはIEEE1394ケーブルを本製品に接続します。

ケーブルの形状をよく確認して接続してください。

3 パソコンにUSBケーブルまたはIEEE1394ケーブルを接続します。



- 必ず付属のケーブルで接続してください。付属品以外のケーブルでの使用は、弊社では保証しておりません。
- 接続するUSBコネクタやIEEE1394コネクタの形状に合わせて、使用するケーブルを選択してください。
- MacCDRが起動しているときは、USB機器やIEEE1394機器（本製品を含む）のケーブルを抜き差ししないでください。正常に動作しなくなることがあります。
- MacCDRは、本製品をパソコンに接続して15秒以上経ってから起動してください。本製品を接続する前にMacCDRを起動すると、本製品が認識されなくなります。その場合はパソコンを再起動してください。

仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ (<http://www.melcoinc.co.jp/>) をご参照ください。

●CD-R/RWメディアに書き込み可能

本製品は、CD-R/RWメディアにデータを書き込みます。転送速度は次のとおりです。
・CD-R書き込み時：最大7200KB/sec（最大48倍速）
・CD-RW書き込み時：最大3600KB/sec（最大24倍速）
・読み出し時：最大7200KB/sec（最大48倍速）

* USBで接続した場合、お使いのパソコンのUSBの転送速度に依存します（最大8倍速相当までの速度になります）。
* CD-RWメディアに8倍速以上の速度で書き込みをするためには、High Speed対応のCD-RWメディアが必要です。
* CD-RWメディアに16倍速以上の速度で書き込みをするためには、Ultra Speed対応のCD-RWメディアが必要です。

●バックアッパーランエラー（書き込みエラー）防止機能を搭載

CD-R/RWメディアへの書き込み中に他のアプリケーションで作業をしても、バックアッパーランエラー（書き込みエラー）が発生しません。

●書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したCD-R/RWメディアは次のとおりです。
・CD-Rメディア：太陽誘電、ソニー、日立マクセル、三菱化学、TDK
・CD-RWメディア（Ultra Speed対応）：三菱化学
・CD-RWメディア（High Speed対応）：RICOH、三菱化学
・CD-RWメディア：RICOH、三菱化学、日立マクセル
*メディアによって最大書き込み速度は異なります。メディアのパッケージに記載してある書き込み速度に従ってください。

●セットアップ後に登録されるデバイス名

セットアップが完了すると次のデバイス名がWindows（デバイスマネージャ）に登録されます。

USB接続の場合
WindowsXP/2000: USB大容量記憶装置デバイス、本製品のユニットドライブ名
WindowsMe: USB大容量記憶装置デバイス（*）、USB CD-ROM、本製品のユニットドライブ名
Windows98SE/98: MELCO INC. USB-ATA/ATAPI Bridge Controller、
MELCO INC. USB-ATA/ATAPI Mass Storage Controller、本製品のユニットドライブ名

* 緑色の丸に白字で「？」と表示されます。これは、Windows付属の汎用ドライバがインストールされたためです。本製品は正常に動作していますのでそのままご使用ください。

IEEE1394接続の場合

WindowsXP: MELCO INC. 1394MEL-CDRW DRIVE 1394 SBP2 Device、SBP2 準拠 IEEE 1394 デバイス
Windows2000: MELCO INC. 1394MEL-CDRW DRIVE 1394 SBP2 Device
WindowsMe: SBP2 Compliant IEEE1394デバイス、IEEE1394 CD-ROM、本製品のユニットドライブ名
Windows98SE: SBP2 Compliant IEEE1394デバイス、1394/USB CD-ROM、本製品のユニットドライブ名

●多彩なフォーマット形式をサポート

次のフォーマット形式をサポートしています。 ○: サポートする、□: サポートしない

| メディアのフォーマット形式 | Windows | | Macintosh | |
|----------------|---------|--------------------|-----------|---------------|
| | 読み出し | 書き込み (WinCDR Lite) | 読み出し | 書き込み (MacCDR) |
| 音楽CD (CD-DA) | ○(*1) | ○ | ○(*5) | ○ |
| CD TEXT | ○(*2) | ○ | ○(*5) | ○ |
| CD-ROM (Mode1) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| Video CD | ○(*3) | ○(*4) | ○(*3) | ○ |
| CD Extra | ○(*1) | ○(*4) | ○(*5) | ○ |
| Mixed Mode CD | ○ | ○(*4) | ○(*5) | ○ |
| HFS | - | - | ○ | ○ |
| Hybrid | ○ | ○(*4) | ○ | ○ |

*1 デジタル再生に対応したプレーヤー（Windows Media Player 7以降など）で再生してください。デジタル再生できないパソコンでは、内蔵のCD-DVDドライブを使用して音楽CDを再生してください。
*2 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアがCD TEXTに対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器がCD TEXTに対応している必要があります。
*3 別途再生ソフトウェアが必要です。
*4 CDバックアップ機能にて書き込み可能です。
*5 再生に対応していません。Macintosh内蔵のCD (DVD) ドライブで再生してください。

MacintoshにIEEE1394 (FireWire) で接続した場合、本製品をCD-ROMドライブとして使用することはできません (MacCDRを使用しての書き込みはできます)。CD-ROMの読み出しや、音楽CDを聴くときは、Macintoshに内蔵のCD (DVD) ドライブをお使いください。

●動作環境

温度: 5~35℃ 湿度: 20~80% (結露なきこと)

●最大消費電力

23W以下

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

| | | |
|--|-----------|--|
| | 警告 | 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死にまたは、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| | 注意 | この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。 |

絵記号の意味

| | |
|--|--------------------------------------|
| | 警告・注意を促す内容を示します。（例: 感電注意） |
| | してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例: 分解禁止） |
| | しなければならない行為を示します。（例: プラグをコンセントから抜く） |

- 強制** 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
- 分解禁止** 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
- 禁止** AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
- 強制** 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
- 禁止** 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。本製品の故障の原因ともなります。
 - 設置時に、電源ケーブルを壁やタックル（棚）などの間にはさまんたししないでください。
 - 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
 - 熱器具を近づけたり、加熱しないでください。
 - 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
 - 極端に折り曲げないでください。
 - 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
- 強制** 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。さわってけがをする危険があります。
- 強制** 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制 濡れた手で本製品に触れないでください。電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く 煙が出たり変な臭いや音が出たら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電や故障の恐れがあります。

電源プラグを抜く 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社インフォメーションセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 レーザー光線を直射しないでください。レーザーを覗いて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

注意

強制 パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ → 故障の原因となります。
- 振動が発生するところ → けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ → 転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所 → 故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のあるところ → 故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ → 故障や感電の原因となります。

強制 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前にも必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。誤った取り扱いや、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データが消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。故障の原因となります。

禁止 本製品の上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。

注意 メディアは次の点に注意して大切にしてください。

- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。汚れは、少量の水で濡らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。両端を持つか、縁と中央の穴をささむようにして持ってください。
- 持ち運びときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に扱ってください。

禁止 ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。本製品内部で碎けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止 メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。

- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にシールなどを貼ることは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

禁止 本製品にメディアを入れたまま移動させないでください。本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態で移動しないでください。メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は、必ずメディアを取り出し、電源をOFFにしてから行ってください。

強制 定期的にレンズのクリーニングを行ってください。本製品内部のレンズ等に、ほこりやほこりの塵等が付着し、メディアの再生にできなくなったり、書き込みができなくなる場合がございます。市販のレンズクリーニングや、定期的なレンズのクリーニングを行ってください。

禁止 シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を混ぜ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止 本製品へのアクセス中は、本製品からUSB/1394ケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンを再起動しないでください。データが消失、破損する恐れがあります。

強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

WinCDR Lite、MacCDRのサポートについて
本ドライブに添付している上記ソフトウェアには、インターネットを利用したセルフサポートが提供されています。電話/FAXサポートをご利用いただくことはできませんのでご注意ください。

【セルフサポート】
確認されているトラブルに関する情報や解決方法、その他の最新情報がデータベースに登録されています。お客様は無償で、セルフサポートを利用することができます。インターネットから、下記アドレスにアクセスしてご利用ください。また、製品をアップグレードすると、電話/FAXサポートもご利用いただけます。アップグレードサービスは製品により異なりますので、下記アドレスにて併せてご確認ください。

<http://www.aplix.co.jp/cdr/>

インターネット
※株式会社メルコでは、WinCDR Lite、MacCDRに関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

製品情報 <http://www.melcoinc.co.jp/>
インターネット サポート情報 [meinf.jp](http://www.melcoinc.co.jp/meinf.jp)

製品サポート
〒457-8520 名古屋市中区築田本通4-15 株式会社メルコ ハイテクセンター内
本製品のサポートは下記で承っております。

<東京> 03-5326-3753 ※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。

- コンピュータ名と使用OS
- 本製品の製品名とシリアルナンバー
- 現象（具体的なエラーメッセージなど）

<名古屋> 052-619-1188 ※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。

■修理について
製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒にお送りください。修理票は、弊社ホームページにてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

- ① 返送先 [氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]
- ② 平日昼間の連絡先 [氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号]
- ③ 修理対象のメルコ製品名
- ④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー
- ⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー
- ⑥ 具体的な症状/エラーメッセージ
- ⑦ 発生状況 [始めから/ある日突然/環境を変えたら]
- ⑧ 製品以外の添付品 [付属ソフトなど]
- ⑨ コンピュータ [本体メーカー名/型番/シリアルナンバー]
- ⑩ ハードディスク [メーカー名/型番/シリアルナンバー]
- ⑪ その他周辺機器 [メーカー名/型番/シリアルナンバー]
- ⑫ OS(オペレーティング・システム) [ソフト名/メーカー名/バージョン]

製品送付先 〒457-8520 名古屋市中区築田本通4-15
株式会社メルコ 修理センター宛
電話番号 052-619-1289

* ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはインフォメーションセンターへお願いします。
* 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
* 送料は送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をさせていただくなどの措置を取ってください。
* 修理にお送りいただく際、弊社への事前連絡は不要です。
* ハードディスクなどの記憶装置をお送りいただいた場合、その記憶装置はフォーマット致します。また、記憶装置を修理する場合は、データが記憶されているディスク部分を交換することがございます。お送りいただく際、必要なデータは必ず事前にバックアップを作成しておいてください。
* 修理期間は、製品の到着後7日程度（弊社営業日数）を予定しております。

はじめにお読みください

2002年10月8日 初版発行
発行 株式会社メルコ

PY00-28115-DM10-01 1-01